

平成28年度第1回幌加内町総合教育会議

1. 開催年月日 平成29年3月28日（火）
開会：午後3時00分 閉会：午後3時25分
2. 開催場所 生涯学習センター「アトリエ」
3. 出席者 幌加内町 町長 細川 雅弘
幌加内町教育委員会
 教育長 児玉 博
 委員 笠井 三貴
 委員 川原 誠
4. 欠席者 委員 杉山 守
5. 事務局等出席者 幌加内町教育委員会
 次長 清原 吉典
 学務課長 内山 渉
 社会教育課長（清原 吉典）
6. 議題
 1. 平成29年度教育行政の大綱について
 2. 今後のスケジュールについて

7. 議事の経過

開会 午後3時00分

清原次長

ただ今より、平成28年度第1回幌加内町総合教育会議を開会いたします。
本会の開催については、設置要綱第5条に規定により会議を公開することになりますのでご理解願います。

それでは、開会にあたり、細川町長より挨拶をお願いいたします。

細川町長

幌加内町総合教育会議の開催にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。

本日はお忙しいところ、教育委員の皆様にお集まりいただき誠にありがとうございます。

この、総合教育会議については、法の一部改正により、本町においても、平成27年11月25日に、第1回目の会議を開催し、要綱の制定、教育行政の大綱を決定したところでございます。

総合教育会議の目的としては、町と教育委員会が意思の疎通や、教育課題の共有、効率的な教育行政を円滑に推進するため設置しております。

すでにご承知かと思いますが、平成29年度の教育関係の主な予算についてですが、朱鞠内小学校においては、開校100周年を向かえますので記念式典を10月1日に予定しておりますので、これにかかる補助金を計上しております。

幌加内小学校では、外壁塗装、玄関タイルの改修、中学校においては、長年の懸案事項でありました給水設備の改修を行うこととしております。高等学校においては、授業料の改定に伴い、生徒一人1台、タブレットパソコンの導入を行い、情報化教育に対応した教育の推進や、生徒一人ひとりに対応した教育の充実が図られることが期待されます。

社会教育施設としては、ほろたちスキー場のリフトの修繕を計画的に実施し、教育施設として生涯スポーツの振興に努めてまいります。

また、アスベストを含む煙突断熱材の使用が確認された、幌加内小学校と給食センターについて、煙突改修を実施いたします。アスベスト断熱材の使用については、飛散する恐れはない状況であると確認しておりますが、この他に朱鞠内小学校、高等学校においても使用が確認されておりますので、次年度以降計画的に改修を行ってまいります。

今後とも町としましても、教育環境をとりまく社会変化に対応するべく教育・文化が衰退しないよう、関係機関と連携し充実を図ってまいります。

本日の議題については、次年度に向けた教育行政の大綱の提案でございます。忌憚のないご意見をいただき、将来に向けての教育行政の発展に役立たせたいと感じているところであります。

最後になりますが、教育委員の皆様におかれましては、日頃より子ども達への教育の充実や生涯教育の推進にご尽力を賜っておりますことを心から感謝申し上げます。開会にあたっての挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

清原次長

それでは議題に入りますが、ここからは細川町長の進行で進めて参りますのでよろしくお願ひいたします。

細川町長

それでは、議案に沿って進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。

議題1「平成29年度教育行政の大綱について」の説明をお願いします。

清原次長

教育行政の大綱については、毎年この時期の総合教育会議において決定しているところでございますが、学校教育、社会教育の現在の計画であります「学校教育推進計画」、「第9次社会教育中期計画」を持って、教育行政の大綱と決定しているところであり、平成29年度の教育行政の大綱についても同様の考えで提案したいと考えております。

資料1の「学校教育推進計画」については、平成28年度から平成32年度までの5カ年の計画期間として、平成28年2月に策定し、内容については、校長会、教頭会において内容を精査し、近年の社会情勢に対応した計画となっております。

資料2の「社会教育中期計画」については、平成27年度から平成31年度までの5カ年間の計画期間として、社会教育、社会体育、家庭教育等の各分野を網羅しており、社会教育委員会議の協議を得て策定したものでございます。

以上のことから、「学校教育推進計画」、「第9次社会教育中期計画」を平成29年度の教育行政の大綱と定めたいと考えておりところであります。

計画の詳細については、教育委員会議においても説明済みでございますので説明を省略し概要説明とさせていただきます。

以上で幌加内町教育に関する大綱についての説明を終わります。

細川町長

ただいま事務局から「平成29年度の教育に関する大綱の策定について」の説明をしました。

「学校教育推進計画」、「社会教育中期計画」については、教育委員会の所管する教育行政の全般にわたって充実した内容と考えております。町の総合振興計画とも整合性が図られ、合致しているものと感じております。

只今説明のあった「学校教育推進計画」、「社会教育中期計画」をもって、平成29年度の首長が定める大綱に代えることが最も適当であると判断しています。このような考え方でよろしいかご意見をお伺ひいたします。

(なしの声)

細川町長

意見なしと認めます、異議はございませんか。

(異議なしの声)

細川町長

異議なしと認め、平成29年度の「教育行政の大綱の策定について」は「学校教育推進計画」、「社会教育中期計画」を大綱と位置づけることに決定しました。

細川町長

次に、協議第2号「今後のスケジュールについて」の説明を求めます。

清原次長

今後の総合教育会議の開催については、改正法に規定されております、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策や児童・生徒等の生命・身体のプロテクト等緊急の場合に講ずべき措置など、協議する事案があった場合、緊急的に会議を開催することになります。

特に緊急的な事項が無い場合は、教育行政の大綱を決定する会議を年1回程度開始することとしております。以上です。

細川町長

説明が終わりました、何かご質問はありませんか。

(なしの声)

細川町長

ございませんので、以上で「今後のスケジュールについて」の協議を終結いたします。本件は概ねこのようにすすめさせていただくことで異議ありませんか。

(異議なしの声)

細川町長

異議なしと認め、本件につきましては、概ねこのように進めさせていただくことに決定いたしました。

細川町長

次に、その他についてですが、事務局からは特にありませんが、委員のみなさまがたから何かございませんか。

本会議は原則、議事録を作成しますが、議事を非公開とすることも可能です、本日は傍聴人も降りませんので自由にご発言いただければと思います。

細川町長

平成29年度の児童・生徒数について、どのようになっているか。

児玉教育長

人事の関係もあるので私のほうから説明します。高校生の新入学生徒については、一次募集で32名の受験、二次募集についても、現在問い合わせがあり受験がありそうです。高校の生徒数は二次募集分を除き、74名の予定、教諭は、加配が終了しますので1名減となります。朱鞠内小学校は、新入生2名で児童数は

8名の予定、教諭は、2学級となり教頭、児童数の関係で養護教諭の配置はなくなります。幌加内小学校の新入生は10名で、児童数は57名の予定、2・3年生が16名以下で複式学級となり、教諭が1名減となります。中学校は、46名の予定で、過員解消と期限付き教諭の終了で2名の減となります。

細川町長

委員の皆様方から何かございませんか。

(なしの声)

細川町長

その他、ございませんので、以上で「その他」の協議を終わります。以上で本日の協議事項は全て終わりました。これをもちまして、平成28年度第1回幌加内町総合教育会議を閉会いたします。

大変ご苦労様でした。

閉会時間 午後3時25分